出前講義実施状況

・継続して実施中

		2024			2023		2022			2021			2020			2019		
大学名	担当教授	学部	講師	テーマ	学部	テーマ	学部	講師	テーマ	学部	講師	テーマ	学部	講師	テーマ	学部	講師	テーマ
桜美林大学 (2019年度新規)	鈴木 勝博准教授	学部 経営学科	経産省 課長補佐	IECにおける国際標準化の仕組みと取組み	学部 経営学科	大学院 経営学研究科 技術経営論	新宿キャンパス	国際電気標準課 課長補佐 佐藤 貴幸	IIECにおける国際標準化の仕組みと取組み	大学院 経営学研究科技術経営論	経産省 課長補佐	IECにおける国際標準化の仕組みと取組み	大学院 経営学研究科 技術経営論	国際電気標準課	IECにおける国際標準化の仕組みと取組み	大学院 経営学研究科 技術経営論	国際電気標準課 課長補佐 佐藤 貴幸	IECにおける国際標準化の仕組みと取組み
慶応義塾大学 (2019年度新規)	理工・情報 眞田先生 からのご紹介 ⇒青木 義満 教授	実施無			実施無		実施無			実施無			実施無			理工・情報 特別講義	NTT アクセスサービスシステム研究所 荒木則幸	ITU-T SG15における光ファイバ・ケーブルの標準化動向
同志社大学	理工電子工学佐藤祐喜				要請無	理工学部・電子工学 特別講義B	京田辺キャンパス	国際電気標準課 課長補佐 林 巧 日本電気デジタルトラスト推進本部 レギュレーション調査室 永沼 美保	IECにおける国際標準化の仕組みと取組について 情報セキュリティの技術動向及び標準化動向	理工学部	理工学部・電子工学 特別講義B	IECにおける国際標準化の仕組みと取組について 情報セキュリティの技術動向及び標準化動向	理工学部・電子工学 特別講義B	国際電気標準課	IECにおける国際標準化の仕組みと取組について 情報セキュリティの技術動向及び標準化動向	理工学部・電子工学 特別講義B	国際電気標準課 課長補佐 林 巧 日本電気デジタルトラスト推進本部 レギュレーション調査室 永沼 美保	IECにおける国際標準化の仕組みと取組について 情報セキュリティの技術動向及び標準化動向
日本大学	大谷 昭仁教授	理工学部電子工学科	総務省国際戦略局通信規格課長補佐 戸部絢一郎 富士通	IECにおける国際標準化の仕組みと取組について IoT関連の技術動向及び標準化動向	理工学部電子工学科	理工学部電子工学科	船橋キャンパス	国際電気標準課 係長 志津 伶奈 日本電気技術イノベーション戦略本部 山田 徹	IECにおける国際標準化の仕組みと取組について IoT関連の技術動向及び標準化動向	理工学部電子工学科	総務省国際戦略局通信規格課長補佐 戸部絢一郎 富士通	総務省国際戦略局通信規格課長補佐 戸部絢一郎 富士通	理工学部電子工学科	国際電気標準課 課長補佐 根上雄二 東京工科大学 名誉教授 上田裕巳 （一社）情報通信技術委員会 専務理事 前田 洋一	IECにおける国際標準化の仕組みと取組について IoT関連の技術動向及び標準化動向	理工学部電子工学科	国際電気標準課 係長 志津 伶奈 日本電気技術イノベーション戦略本部 山田 徹	IECにおける国際標準化の仕組みと取組について IoT関連の技術動向及び標準化動向
電気通信大学	三木哲也教授				国際電気標準課 課長補佐 根上雄二 東京工科大学 名誉教授 上田裕巳 （一社）情報通信技術委員会 専務理事 前田 洋一	大学院修士 国際科学技術コミュニケーション論	調布キャンパス	国際電気標準課 課長補佐 根上雄二 東京工科大学 名誉教授 上田裕巳 （一社）情報通信技術委員会 専務理事 前田 洋一	国際標準化の仕組みと取組 情報通信分野の国際標準化、国際会議の進め方 国際会議の進め方	大学院修士 国際科学技術コミュニケーション論	国際電気標準課 課長補佐 根上雄二 東京工科大学 名誉教授 上田裕巳 （一社）情報通信技術委員会 専務理事 前田 洋一	国際標準化の仕組みと取組 情報通信分野の国際標準化、国際会議の進め方 国際会議の進め方	大学院修士 国際科学技術コミュニケーション論	国際電気標準課 課長補佐 根上雄二 東京工科大学 名誉教授 上田裕巳 （一社）情報通信技術委員会 専務理事 前田 洋一	国際標準化の仕組みと取組 情報通信分野の国際標準化、国際会議の進め方 国際会議の進め方	大学院修士 国際科学技術コミュニケーション論	国際電気標準課 課長補佐 根上雄二 東京工科大学 名誉教授 上田裕巳 （一社）情報通信技術委員会 専務理事 前田 洋一	国際標準化の仕組みと取組 情報通信分野の国際標準化、国際会議の進め方 国際会議の進め方
千歳科学技術大学	山林 由明教授					―	千歳キャンパス		―		―	―	―		―	―	―	―